

謹賀新年

初春のお慶びを申し上げます。(株)ジャパングリーンシステムでは、今年も環境にやさしい社会の実現に貢献してまいります。今年もどうぞご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

❖ 鳥取大学乾燥地研究センターと共同研究実施 実証研究にて、樹皮改良材の効果が実証されました。

(株)ジャパングリーンシステムは、平成19年10月から鳥取大学乾燥地研究センターと弊社樹皮リサイクル材について共同研究を行い(山本太平名誉教授他)、このほど終了いたしました。同センターは、砂漠化および乾燥地の開発利用に関する基礎研究でわが国をリードする機関で、その成果は

世界的に注目されています。研究成果は今後、鳥取大学より発表される予定です。

弊社は今後も同センターとの共同研究を通じ、なお一層実際のフィールドへの応用を図ってまいります。



撮影年月日/平成20年12月8日
乾燥地実験施設アリドドームを背景に(左から千葉氏、山本名誉教授、井上教授、JGS蒲生社長、伊藤教授)



アリドドーム内実験設備

❖ 国土交通省NETIS(新技術情報提供システム)に登録 JGS-CCグリーンがNETISに登録されました。

NETIS(新技術情報提供システム)は、国土交通省が運用している新技術に係る情報を、共有及び提供するためのデータベースです。平成20年11月18日、弊社はJGS-CCグリーンのNETISへの申請登録を完了いたしました。

今般の登録につきましては、関係各位のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

これを機にJGS-CCクレイともども、より一層のご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

樹皮発酵有機質資材「JGS-CCグリーン」
NETIS登録番号 KTK-080004-A

❖ 「3.9マーク」「エコマーク」の認定を取得 国産リサイクル材として、公的機関の認定を受けています。

弊社は平成19年11月に「3.9(サンキュー)マーク」、同年12月には「エコマーク」の認定も取得しました(下図左「エコマーク」、右「3.9(サンキュー)マーク」)。

「3.9マーク」は、京都議定書に定められた2012年までにCO2を6%削減する国際公約で、林野庁が推奨する「木づかい運動」のシンボルマークです。

「エコマーク」は、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して、環境への負荷が少なく、環境に有用であると(財)日本環境協会から認められている商品に付けられる環境ラベルで、弊社のエコマークは緑化基盤材として認定

されています。

エコ推進と社会貢献をモットーとした弊社の活動内容は、今後も随時Web等で公開していく予定です。



エコマーク認定番号
第07 131 022号



A-(1)-070045

ジャパングリーンシステム 製造/販売品目

- JGS-CCグリーン スポーッターフ・多目的芝広場等「循環型有機質土壌改良資材」(100%天然素材)
- JGS-CCクレイ クレイグラウンド・多目的広場等「循環型有機質土壌改良資材」(100%天然素材)
- JGS-CCマルチング 景観樹皮マルチング
- ピートメリア 屋上緑化・ガーデニング・プランター等「循環型有機質軽量土壌」(100%天然素材)
- GB-2500 グラウンド・多目的広場・公園園路舗装・未舗装道路等「表層安定剤」
- GS-ソイル 園路・広場・法面・防草等「環境配慮型固化舗装工法」